経営比較分析表（令和5年度決算）

和歌山県　印南町

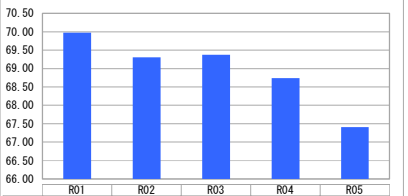
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	個別排水処理	L2	非設置
資金不足比率(%)	**自己資本構成比率(%)**	**普及率(%)**	**有収率(%)**	**1か月20m³当たり家庭料金(円)**
-	該当数値なし	13.47	100.00	4,987

人口（人）	面積(km²)	人口密度(人/km²)
7,757	113.62	68.27
処理区域内人口(人)	**処理区域面積(km²)**	**処理区域内人口密度(人/km²)**
1,041	0.38	2,739.47

グラフ凡例
- ■ 当該団体値（当該値）
- ー 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和5年度全国平均

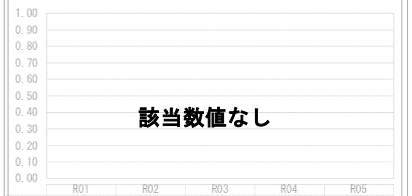
1. 経営の健全性・効率性

①収益的収支比率(%)



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	69.98	69.31	69.38	68.74	67.41
平均値					

②累積欠損金比率(%)



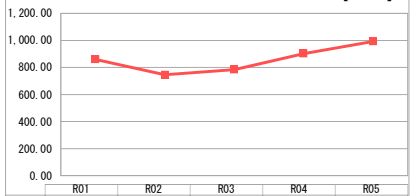
	R01	R02	R03	R04	R05
当該値					
平均値					

③流動比率(%)

	R01	R02	R03	R04	R05
当該値					
平均値					

④企業債残高対事業規模比率(%)

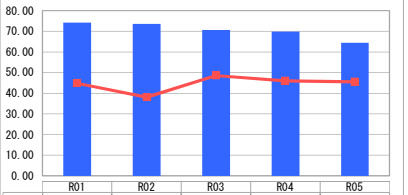
【967.97】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	860.05	745.86	783.21	902.04	992.16

⑤経費回収率(%)

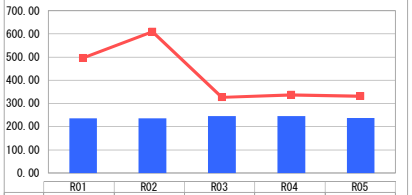
【46.20】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	74.27	73.61	70.75	69.98	64.46
平均値	44.86	38.09	48.53	46.11	45.55

⑥汚水処理原価(円)

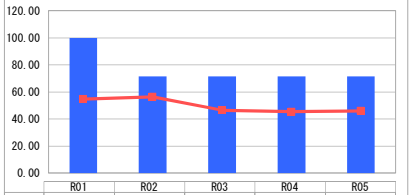
【332.82】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	235.93	235.70	245.70	245.93	237.21
平均値	496.36	609.26	326.17	336.93	331.17

⑦施設利用率(%)

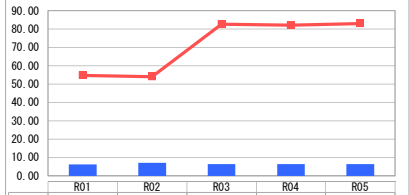
【46.29】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	100.00	71.43	71.43	71.43	71.43
平均値	54.73	56.29	46.45	45.36	45.93

⑧水洗化率(%)

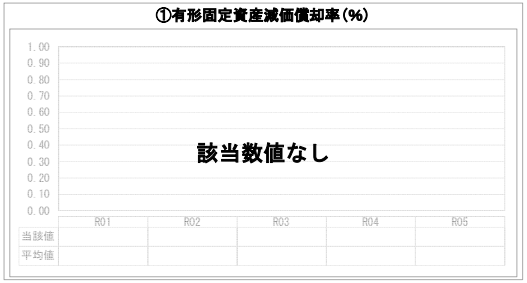
【82.56】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	6.24	7.04	6.45	6.49	6.44
平均値	54.72	54.06	82.61	82.21	82.98

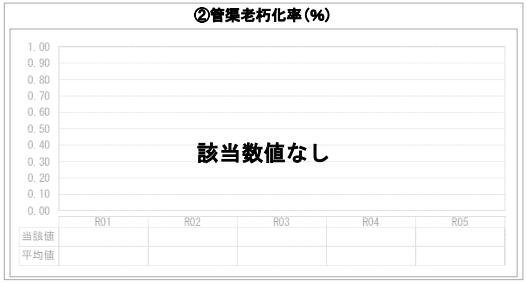
2. 老朽化の状況

①有形固定資産減価償却率(%)



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値					
平均値					

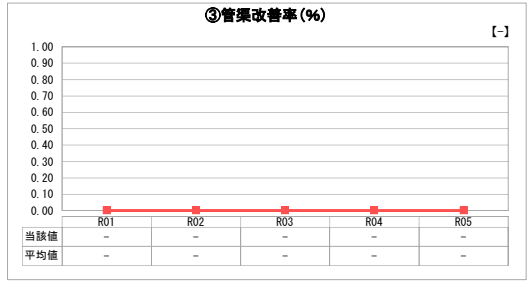
②管渠老朽化率(%)



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値					
平均値					

③管渠改善率(%)

【-】



	R01	R02	R03	R04	R05
当該値	-	-	-	-	-
平均値	-	-	-	-	-

※　法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率が微減しているが、これは企業債償還金に対する一般会計からの繰入金を資本的収入として受け入れたためである。収支は均衡している状態であるが、令和6年度から企業会計へ移行するため、本年度までと同様の均衡がとれるかは正直難しいと言える状況である。
④企業債残高対事業規模比率は企業債の元利償還金返済のためで基準外繰入を含め全額負担されており、一般会計へ大きく依存している状況である。
⑤経費回収率は減少し、⑥汚水処理原価も同じく減少しているが本年度は打切り決算のため、未収未払金が発生している状況である。
⑦施設利用率については、類似団体と比べて良好で適切規模と言える。
⑧水洗化率が類似団体を下回っているのは、個別排水処理事業は農業集落排水事業の補完的事業とされており、処理区域が同一で区域内人口の分母が大きくなり平均を下回る値となっている。

2. 老朽化の状況について

合併浄化槽による処理方式のため、管渠は整備しておらず改善率は発生しない。各電気設備については保守点検を実施し、適時交換等の対応を行っている。

全体総括

各戸に整備した設備に老朽化による軽微な修繕や交換が発生しており、設備や機器の管理と費用抑制に努める必要がある。
令和6年度から企業会計へ移行するため、更に会計の厳しい状況が見えることになると予想される。
やはり、個別排水事業自体の見直しも視野に入れていく必要がある。